

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名		
一般	02	01	06	0413	イーハトーブ花巻応援寄附金推進事業		
総合計画	分野	行政経営					
	政策	5-2	持続可能で健全な財政経営				
	施策	2	自主財源の確保				
目的	イーハトーブ花巻応援寄附金の寄附金増加と市内特産品のPRを行う。						
対象	市外在住者						
意図	自主財源の増加による弾力的な行政経営が実現し、市内特産品が広く認知されている。						
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること							
<p>①寄附者への記念品贈呈（H26.7.1開始） 10,000円以上の寄附者に2,000円相当の記念品を贈呈し、1000,000円以上の寄附者には2口又は4,000円相当の記念品を贈呈する。記念品の選定については、花巻農業協同組合、花巻観光協会の推薦により行っている。（H27.1.20現在29品目）。贈呈は、原則として同一年度内において1人1回とする。</p> <p>②寄附方法の拡充（H26.12.1開始） 寄附金の納付方法にクレジットカード決済（Yahoo! 公金支払）を加え、寄附者の利便性を向上させる。</p> <p>※ふるさと納税制度について H20の地方税法の改正により、地方公共団体に対する寄附金制度を見直し、寄附金の一部を所得税と合わせて控除する制度。控除額については、寄附額から2,000円を除いた額が控除対象となる。 寄附先は、全都道府県・市町村から選択可能で「故郷への恩返し」という面と「好きな地域を応援する」という側面を持つ。</p>							
市民参画の有無 【 対象外 】							
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会			
		後援・協賛		補助・助成			
事業協力・協定		委託					
活動指標	（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①	PR回数		回	計画		11	
				実績		12	
②				計画			
				実績			
③				計画			
				実績			
成果指標	（上記「意図」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①	寄附人数		人	目標		330	
				実績		34	282
②	寄附額		千円	目標		8,400	
				実績		4,120	6,820
③				目標			
				実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 （新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載）		
H20年度から開始したふるさと納税制度は、近年自治体独自の記念品送付が始まったことにより、寄附採納による自主財源の確保だけでなく、自治体の特産品を通じたPRにも活用されている。この動きは全国的なものであり、事業目的を達成するためには、全国の中でも目を引くようなPR活動を行っていくことが必要である。PR活動の結果として、寄附額及び寄附人数が増加していくことが事業の成果であることから、寄附額及び寄附人数を成果指標に設定するものである。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	ふるさと納税制度は寄附における住民税・所得税上の優遇が受けられる制度であり、行政が関与することが妥当である。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	寄附者への記念品充実とPR強化により、寄附件数及び寄附金額の増加が期待できる。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	事業費については、寄附件数に応じた事務量が決定することから削減余地はない。また、人件費は、本年度の件数が前年度実績より増加したが、業務を職員に振り分け対応していることから削減の余地はない。
	公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である
総合評価 …上記評価結果の総括		
イーハトーブ花巻応援寄附金事業の実績については、前年度と比較し寄附件数及び寄附額とも増加している。これは手続きの簡素化を図るためのシステムを導入したこと、寄附者のへの記念品充実とPR強化したことが実績に結びついたものと評価できる。また市内の特産品等を用いた記念品等を充実させたことにより、市民以外の方々の関心を高めるPR機会を得ることができたと判断できる。今後の取り組みについては、地域の魅力を提供できる有力なツールとして本制度を活用し積極的に情報発信を行い、寄附件数及び寄附額の増加に努めたい。また課題としては、魅力的な市の情報発信と継続的に行うために、新たな記念品等の掘り起こしが必要である。その他、今後、寄附の受付や申告の増加した場合にその事務負担にどのように対応するかについて、システム等の導入など先進自治体の事例を調査し対応方法を検討する必要がある。		

平成 26 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	06	413	イーハトーブ花巻応援寄附金推進事業

単位：千円

		25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			871		871
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源		871		871

事業期間	<input type="radio"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-----------------------------	-------------------------------	-----------------

部重点施策における目標

事業開始の背景・経緯
平成20年度から開始したふるさと納税では、寄付者への地場産品送付や決済方法など、自治体の対応により寄附額に大きな差がある。ふるさと納税の増加は自主財源の増加に直結し、PR効果が見込めるため事業を実施する。

①寄附者への記念品贈呈（H26.7.1開始）
10,000円以上の寄附者に2,000円相当の記念品を贈呈し、1000,000円以上の寄附者には2口又は4,000円相当の記念品を贈呈する。記念品の選定については、花巻農業協同組合、花巻観光協会の推薦により行っている。（H27.1.20現在29品目）。贈呈は、原則として同年度内において1人1回とする。

②寄附方法の拡充（H26.12.1開始）
寄附金の納付方法にクレジットカード決済（Yahoo! 公金支払）を加え、寄附者の利便性を向上させる。

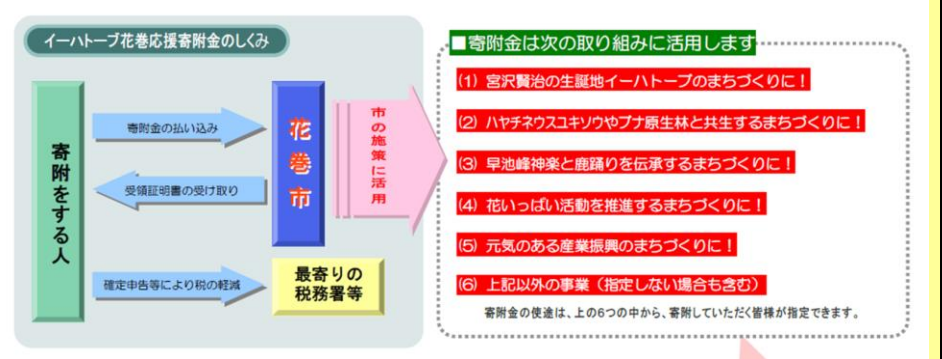
※ふるさと納税制度について
H20の地方税法の改正により、地方公共団体に対する寄附金制度を見直し、寄附金の一部を所得税と合わせて控除する制度。控除額については、寄附額から2,000円を除いた額が控除対象となる。
寄附先は、全都道府県・市町村から選択可能で「故郷への恩返し」という面と「好きな地域を応援する」という側面を持つ。

◆ふるさと納税制度について
平成20年の地方税法の改正により、地方公共団体に対する寄附金制度を見直し、寄附金の一部を所得税と合わせて控除するもの。控除額については、寄附額から2,000円を除いた額が控除対象となる。（仮に10,000円の寄附なら8,000円が控除対象。）
寄附先は、出身地に限らず、全都道府県・市町村から自由に選ぶことができ、「故郷への恩返し」という面と、「好きな地域を応援する」という側面を持つ。

担当部署 部名 総合政策部 課名 秘書政策課 担当係長 高橋信一郎 内線 213
(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

【事業概略図】



【決算額】

8 節	報償費	809	千円
	イーハトーブ花巻応援寄附金返礼品代	808,739	円
## 節	役務費	62	千円
	通信運搬費	14,040	円
	手数料	48,211	円

【寄付件数】

寄附使途内容	件数	寄附採納額（円）
①宮沢賢治の生誕地イーハトーブのまちづくり	68.5	1,091,346
②ハヤチネウスユキソウやブナの原生林と共生するまちづくりに!	43.0	819,000
③早池峰神楽と鹿踊りを伝承するまちづくりに!	11.5	175,000
④花いっぱい活動を推進するまちづくりに!	6.0	150,000
⑤元気ある産業振興のまちづくりに!	70.0	1,330,000
⑥上記以外の事業（指定しない場合も含む）	83.0	3,255,000
計	282	6,820,346